



諏訪プロパン社屋

1959年(昭和34年)に創業以来、半世紀以上にわたり長年培ってきた経験と技術を活かし、責任を持って業務に取り組むことで、地域のお客さまの信頼を築いてきた諏訪プロパン。営業エリアを茅野市、諏訪市、原村、富士見町、下諏訪町、岡谷市と広範囲に展開し、南アルプスや八ヶ岳連峰など四方を日本有数の名山に囲まれ、美しい景観に恵まれた蓼科別荘地にも多くのお客さまを抱える。

従業員には何事にもチャレンジさせてくれる風通しの良い社風の同社は、LPガス、灯油、ガス・石油機器の販売、取り付け・配管工事、住宅設備工事、太陽光発電設備工事、リフォーム工事および電気販売等、住宅廻りに関する一括したサービスを提供している。

事前確認と事後検証

補助金の申請当時は60代の男性検針社員1名が1ヶ月かけてすべての検針を行っていたが、高齢からいつ辞めてもおかしくなく、また代替の検針員を募集してもすぐに人材の確保が難しい社会情勢から、通信機器メーカーからの紹介もあり本事業への申請を駆け込みで行った。

多額な出費を伴う事業であることから、事業推進者である部長の西田竜大さん自らエルピーガス振興センターホームページに掲載されている過去の実施事例をくまなく確認。申請までの期間が短い中、大変苦労したが、機器メーカーの支援もあり遠隔地の別荘地300件に取り付けた。「今後の予算のことや、実際取り付けた後にどんなものなのかを確認してから次のステップと考えた」と西田さん。

現在は補助金に頼らずアパートや別荘など1,100件に設置したが、トータル的にはコストダウンにつながり、会社の年間休日が増えたことも大きいという。



事業推進者の西田さん

機器メーカーと取り付け作業者

数社のガスメーターを採用していることから、LPWA機器についても各社からの提案があり比較検討を行った。コスト的に優位なメーカーもあったが、山間地域にある別荘は樹木などによる通信障害を回避するため、通信回線の優劣を選定の条件とした。比較検討段階で機器メーカーからの子機の貸し出しにより電波状況を事前に確認できたことが大きかったという。

一方300件の取り付けには社員1名とガス工事業者1名(外注)の2名で行った。アパートは効率的に取り付けできるので、外注に多大な費用をかけることに疑問を感じ、その後設置した800件は社員2名で行った。

別荘地ならではの苦勞

LPWA導入前はガス残量の把握ができなかったため、お盆や正月などの別荘が稼働するシーズン前に、すべて満量のボンベに交換していた。結果、客先の満量に近い重いボンベ同士を交換する作業も少なからず生じており配送者は苦勞していたという。

また、毎年4~6月は地元の感覚では暖房機の使用までは至らないが、別荘の利用者は都会の方が多いようで、肌感覚の違いからか給湯、暖房機の使用が多い。更に8月は別荘使用者が一家で訪れるなど、シャワーなどで相当なガスを使う傾向から、随時残量を遠隔で確認できることで配送者の負担は減ったという。

導入後の劇的な変化

導入後は事務作業の透明化につながり相当な効率化につながった。500枚の請求書送付が100枚に減少、圧着はがきの作成や郵送は外注化されたことで残業の削減。結果、営業に関する事務作業に力が入られるようになった。「締め日の前倒しにもつながり、余裕をもって事務作業ができるようになったことも含め会社全体(主に事務、検針、配送等)が劇的によくなった満足感はありますね」と西田さんは嬉しそうに話す。

LPWA通信システムの実態調査票(事前調査)

フリガナ 会社名	カシカ`イェスア`ルパン		会社所在地	長野県茅野市宮川6057-9				
	株式会社 諏訪プロパン		事業責任者名	濱 久則	役職名	代表取締役社長		
連絡先	部署名		電話番号	0266 - 72 - 0176		従業員数	9 名	
	担当者名	西田 竜大	ホームページ	https://sp-gas.co.jp				
会社設立	西暦	1959 年	7 月	日	顧客件数	1,588 件 内家庭用	1,552 件 業務用	36 件
事業内容	1. プロパンガス販売							
	2. 灯油配送							
	3. ガス器具・灯油器具住宅設備機器太陽光発電設備の販売・施工							
	4. 電気販売							
会社の強み	1. 地域密着							
	2. 迅速な対応							
	3. チャレンジをさせてくれる							
	4. さまざまなサービス提供							

LPWA通信 システムの 活用方法	<input type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input type="checkbox"/> 料金請求 <input checked="" type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安										
	<具体的活用方法> ・自動検針・配送効率化										
LPWA通信 システムの 導入目的	<申請前における業務上の問題点> ・人材の高齢化による担い手問題										
	<導入によって期待する効果> ・作業効率向上										
導入費用	総金額	2,100,000 円		内補助金対象金額	2,100,000 円		補助金額	1,050,000 円			
導入期間	補助金申請日	西暦	2022 年	7 月	28 日	所要期間	実行体制				
	機器設置完了日	西暦	2022 年	12 月	27 日	3 ヶ月	合計	2 名	内社内	1 名	内社外

LPWA通信システム導入までのスケジュール

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
導入までのスケジュール	●仕様検討													
	●機器メーカー選定													
	●設置先の選定													
	●補助金申請書作成													
	●事前調査													
	●事前周知													
	●設置工事													
	●試験運用													
	●本格運用													
	●メーカー講習会													
●その他 ()														

通信機器メーカー選定理由	メーカーより提案があったため
導入・設置を進める中で生じた問題点とその改善策	<発生した問題点> 通信が途絶える事象が数か所発生した。
	<上記問題点を改善した方法> 機器設置場所の改善。
導入によって得られた効果や想定外の効果・エピソード等	人材が不足しても業務を遂行できた。
導入によって削減できた費用	人件費
反省点	導入時期を急ピッチに行いすぎた。

今後の拡張方針	<input checked="" type="checkbox"/> システム連携 <input checked="" type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input type="checkbox"/> 保安 <input type="checkbox"/> その他 ()
---------	---

自己評価	5 大変だった 4 やや大変だった 3 普通 2 あまり大変ではなかった 1 大変ではなかった	作業項目		評価 (数字を入力)	評価5または4の具体的な理由
		●申請作業	5	大変だった	
●仕様確定	1	大変ではなかった			
●メーカー選定	1	大変ではなかった			
●事前周知	3	普通			
●設置工事	4	やや大変だった			
●試運転	4	やや大変だった			
●その他 ()					
申請から導入後 (現在) までにあった、反響・意見・要望等	社内から				
	業界・取引先などの社外から				
	お客さまから				
補助事業申請予定事業者へのアドバイス (こうしておけば良かった、注意すべき点等)	事前準備をしっかりとっておいた方がいいと思います。				